

2018年5月15日

## 「薬物乱用防止」に関する愛知県との事業連携協定の締結について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、このたび愛知県（知事：大村 秀章）との間で、「愛知県の薬物乱用防止協力に関する協定」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本協定では、愛知県での薬物乱用を許さない社会づくりを目的として、愛知県と塩野義製薬両者がそれぞれの強みを活かして密接に連携し、下記に示す内容を含む様々な取り組みを行う予定にしております。

- （1）薬物乱用防止の啓発に関すること
- （2）医薬品の適正使用の啓発に関すること
- （3）その他、目的達成に必要と認める活動に関すること

薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっています<sup>※1</sup>。特に米国においては医療用麻薬の乱用が大きな問題となっており、様々な対策が講じられています。医療用麻薬は、従来からがん性疼痛治療において重要な役割を果たしており、日本においては、特に地域包括ケアの進展により在宅医療の重要性が近年高まっていることから、医療用麻薬を適正に使用することがこれまで以上に求められています<sup>※2</sup>。

塩野義製薬は、中期経営計画Shionogi Growth Strategy 2020（SGS2020）において、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」<sup>※3</sup>というビジョンを掲げています。社会的課題の解決を通して持続可能な社会を目指すことは、塩野義製薬の想いのひとつです。従来より取り組んできたがん性疼痛の緩和ケア普及活動に加え、今回の愛知県との協定締結により医療用麻薬の不適切な取り扱いを未然に防ぐ活動に取り組むことで、がんの痛みから患者さまが解放され、医療用麻薬の乱用を起こすことのない社会づくりにより一層貢献してまいります。

※1 平成30年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施要項

※2 平成29年4月発行版「医療用麻薬適正使用ガイダンス」

※3 2016年10月31日：[中期経営計画 SGS2020 の update](#)

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885